

I 型・II 型（該当する方を○で囲んで下さい）

受付番号：_____

2022年度助成分「多摩地域市民活動公募助成」申請書

2022年 2月 16日

真如苑市民活動公募助成事務局 御中

ふりがな	とくていひえりかつどうほうじん かい		法人の場合、登記された代表者印を押印下さい。 任意団体の場合は認印で結構です。
団体名	特定非営利活動法人 ◇◇◇会		
ふりがな			
代表者名	役職名： 代表理事	ご芳名： ○山 口子	

※ 団体が法人の場合は、法人格からご記入ください。

■申請プロジェクトの名称

プロジェクトの名称は、今回の申請プロジェクトの「顔」とも言えます。
分かりやすく、簡潔な表現で、プロジェクトの名称を書き込んで下さい。

■連絡先

団体の事務所 所在地(連絡先) ※個人宅で団体名の表札がない場合、個人宅名に「気付」を付した上で、団体名を宛名として下さい。	〒190-0015 立川市泉町◇◇◇-■◆■ ○○○○センター 内		連絡先に団体名の表札がない場合、表札として出している個人名と「気付」を書いて下さい。 団体の表札がある場合は、個人名（＋気付）は不要です。
	TEL	FAX	
	e-mail tachikawa@tokyo.ne.jp		
	URL(ホームページを開設している場合) http://		
この事業の連絡先 (上記と異なる場合)	〒190-0023 立川市柴崎町○○○-▲■● △川 ◇夫 方 気付		役職名がない場合は、記入不要です。
連絡担当者 ※e-mail アドレスはできるだけご記入下さい	氏名： △川 ◇夫	役職名： 副代表理事	
TEL	携帯電話		
FAX	e-mail		

■提出書類 ※当申請書に添付している提出書類(参考資料)に○をつけて下さい。書類がない場合は提出不要です。

○	必須	申請書(本様式と収支計画。各1部)
—	—	添付書類 ※以下の書類は、いずれも“2部ずつ”ご提出ください。コピーで結構です。
○		①組織の規約を示すもの(「会則」や「定款」など。【新規申請団体か、過去の申請時から変更のあった団体のみ】)
○	必須	②直近の活動計画書(予算書を含む)、活動報告書(決算書を含む) ※団体の様式のままで結構です
○		③団体の概要がわかるパンフレットなど
○		④団体責任者・事業担当者の略歴。【新規申請団体か、過去の申請時から変更のあった団体のみ】

■ヒアリング希望時間(I 型のみご記入下さい。II 型は4月9日に実施) ※第3希望までご記入がないと、ヒアリングができず助成できない場合があります。ご注意下さい。右下表の()内に、第1希望を①、第2希望を②、第3希望を③として、第3希望まで必ず記入下さい。

[記入上の注意] 1. 提出書類のうち、パンフレット類を除く書類は原則「A4サイズ」で、ホッチキスを使わずクリップ留めにして下さい。

2. 「別紙参照」などとせず、必要な情報は様式中にすべてご記入下さい。各記入欄の大きさは変更しても構いません。
3. 提出された申請書、添付資料は返却できませんので、あらかじめご了承ください。

4月3日(日)	() ~12 時	() 13~18 時	(②) 18 時~
4月4日(月)	(③) ~12 時	(①) 13~18 時	() 18 時~
4月5日(火)	() ~12 時	() 13~17 時	

※情報の取り扱いについて：提出いただいた資料に記載された個人情報、真如苑・公募助成事務局においてのみ管理し、助成事業の運営、審査、団体への連絡の用途以外には、一切、使用することはありません。

[事務局欄]

受付日	/	II 型一次	/	二次	/	I 型	/
-----	---	--------	---	----	---	-----	---

1. 申請金額(申請タイプは該当するものに○を付けて下さい。初申請の場合、Ⅰ型のみの応募となります)

申請タイプ	助成申請金額 (A) ※万円単位	事業に関する総支出額 (B)	助成比率 (A/B×100)
Ⅰ型 Ⅱ型	240,000円	275,320円	87.2 %

※ 申請金額は万円単位(千円以下切り捨て)。申請金額の上限はⅠ型25万円、Ⅱ型50万円。

助成比率は、Ⅰ型(申請額25万円以下)はプロジェクト総支出予算額の9割(自己負担が1割以上あること)、

Ⅱ型(25万円超)は総支出予算額の8割(自己負担が2割以上あること)が上限です。

2. 団体の概要

団体名	特定非営利活動法人 ◇◇◇会		
代表者氏名	△川 ◇夫	主な活動地域	東京都 立川市、国立市
設立 年月	西暦 2018年 5月 (法人の場合 任意団体の設立年月 西暦 2016年 6月)		
団体が実現したい目標・ミッション			
団体設立の経緯 (誕生の物語など)	WORD版を利用される場合は、幅が狭ければ、上下の枠を狭めて、この枠を大きくしても結構です。 これは他の欄でも同様です。		
主な事業内容 (箇条書きで簡潔に記してください)	団体の活動内容を記入してください。 他の欄も含めて、「別紙参照」などとはせず、各欄の中に具体的に記入ください。 (審査委員には、この「申請書」しか送られず、「別紙」は送られません。各種資料はヒアリング時に参考にするのと共に、助成額決定の審査会の際の判断材料となります)		
団体の規模 (予算・決算額、会員数等) ※「今年度」とは申請時点の年度です。 ※「事業収入」には受託収入も含みます。 ※「当年度経費」は当年度に支出した人件費、管理費、事業費などの総額です。 ※今年度の会員・スタッフの実績は直近の月末実績をご記入下さい。 ※「会員数」には賛助会員なども含みます。	西暦→	今年度予算(年 月～ 年 月)	前年度決算(年 月～ 年 月)
	会費	A 円	円
	寄付金	B 円	円
	補助・助成金	C 円	円
	事業収入	D 円	円
	その他	E 円	円
	前年度繰入金	F 円	円
	収入合計 ◀	A+B+C+D+E+F 円	円
	当年度経費	G 円	円
	次年度繰越金	H 円	円
	支出合計 ◀	G+H 円	円
	会員数	人	人
	スタッフ数	有給 人、無給 人	有給 人、無給 人
過去の申請実績 ※年度は事業実施年度 ※該当分に☑を	<input type="checkbox"/> 2020年度以前に助成を申請した <input type="checkbox"/> 2021年度に助成を申請した <input checked="" type="checkbox"/> 助成申請は初めて		

「無給」には交通費などの実費弁償、あるいは実費程度の謝礼を得るスタッフも含まれます。

同額

3. プロジェクトの概要（ホームページ掲載用）

プロジェクトの 名称	申請プロジェクトの名称を記入してください。
プロジェクトの 概要 ※200文字以内で 記入してください	プロジェクトの内容を、分かりやすく記述してください。

※ 上記2欄の記載情報は、本助成プログラムの広報（真如苑のホームページ等）で使します。

4. プロジェクトの詳細

①プロジェクトの社会的な背景、対象ニーズ、動機・目的について

プロジェクトをとりまく 社会的な背景 プロジェクトの対象と ニーズ分析	プロジェクトに関する社会情勢、社会的な背景などと、そこで、どのような対象に関わっていくのか、また、そこで必要とされていることについて記入してください。
プロジェクトを始める 動機・問題意識・ 目的について	プロジェクトを実施するきっかけや由来、動機、問題意識。そして、なぜ申請するプロジェクトを実施するか、プロジェクトの必要性和目的を記入してください。

②プロジェクトの詳細

プロジェクトの 具体的な内容	誰が、（誰とともに）、誰に、何を、いつ、どこで、どうやって実施するか、具体的にプロジェクトの内容を記入してください。 （特に具体的な記述を求めます。「別紙参照」などとされないようお願いします）
地域、社会への効果 （過去に真如苑から助成を受けられた場合は、その成果も具体的に記してください）	プロジェクトを通して実現する効果、実現が期待される成果や社会の変化などを記入してください。 また、過去に真如苑から助成を受けられた場合、その成果についても記してください。
目標数値 ※プロジェクトで達成したい目標（成果）を数値や状態で具体的に示してください	プロジェクトに関する具体的な目標（できれば数値目標で。難しい場合は“目指したい状態”）を設定してください。 ※％以上（以下）、※件数以上（以下）、※人以上（以下） 利用者 1 人当たり※件以上、週※日以上、※回以上、※万円以上 など
プロジェクトの アピールポイント （課題解決への工夫や、参加者増への工夫など）	プロジェクトを実施する上での工夫、アピールしたいポイントを記入してください。

受付番号：...

5. 実施スケジュール(予定。2022年度分。2022年5月中に事業が完了する場合、申請できません)

たとえば、このように
ご記入ください。

実施細目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		
勉強会			実施	実施								
広報活動												
イベント							実施					

6. 主な協力団体・協力者(特になければ、記入は不要です)

団体名、氏名、役職など	プロジェクト実施上の役割	本申請書作成時点での協力取り付け状況
△△小学校	会場無償提供	校長先生の了解済み
〇〇社会福祉協議会	後援	前回は名義借用。今回も打診済み。

※プロジェクト実施上、協力を得られる外部団体や外部協力者の状況について記入してください。

7. プロジェクトの継続性、発展性について

助成終了後の展開 予定について	プロジェクト助成期間終了後の活動の展開について、また、対象をとりまく現代社会に対して、今後どのような活動を考えているかなどについて、記入してください。
--------------------	---

「8. 申請プロジェクトの収支計画」は、別途、エクセル形式のファイルをダウンロードしてください。

【申請書の「提出期間」】

- ・Ⅰ型、Ⅱ型とも、2022年2月11日(金・祝)～25日(金)の間に、下記事務局までご郵送ください。
(受付締切日 2月25日の消印有効)。

※ 事務局・申請書類送付先

真如苑市民活動公募助成事務局

〒540-0012 大阪市中央区谷町2-2-20、2F 大阪ボランティア協会気付

E-mail: shinjo-pj@osakavol.org

Tel : 06-6809-4901(担当:松村)

Fax : 06-6809-4902

多摩地域を元気にする、ユニークなプロジェクトのご提案をお待ちしております。